

2013年11月28日

株式会社損害保険ジャパン
日本興亜損害保険株式会社

ISO14001認証の全拠点取得 ～国内金融機関最大規模の環境マネジメントシステムを構築～

株式会社損害保険ジャパン（社長：櫻田謙悟、以下「損保ジャパン」）と、日本興亜損害保険株式会社（社長：二宮雅也、以下「日本興亜損保」）は、それぞれが認証取得していた国際規格ISO14001の環境マネジメントシステムを両社で統一し、このたび、全拠点の400拠点（グループ会社の一部拠点含む）を適用範囲とした認証を取得しましたので、お知らせします。

1. ISO14001認証の概要

認証取得日：2013年11月13日

登録範囲：全国に所在する全拠点（400拠点、グループ会社の一部拠点を含む）における損害保険および金融関連事業等

認証機関：株式会社日本環境認証機構



2. 全拠点認証拡大に向けた具体的取組みとマネジメントシステムの特長

損保ジャパンおよび日本興亜損保は、登録範囲を全拠点に拡大するにあたり、全16の各地区本部にCSR・環境地区推進本部を設置するとともに、各職場の推進役として約2,100名の社員をCSR・エコチェッカーに任命し、地域ごとの特性にあわせたCSR・環境の取組みを推進してきました。

また、損保ジャパンと日本興亜損保が導入しているマネジメントシステムは、省エネ・省資源などの環境問題への対応に加え、社会的責任の国際規格ISO26000にて掲げられている人権、消費者課題といった社会的責任への対応の観点も取り入れ、環境問題だけでなく、社会的課題にも取り組む『CSR・環境マネジメントシステム』としている点が大きな特長となっています。

3. 今後について

損保ジャパンと日本興亜損保は、環境問題や人権、消費者課題などのさまざまな社会的課題への解決策の提供を通じ、レジリエントで持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

以上